

アジア政経学会 2008年度第6回理事会 議事録

1. 日時 2008年10月11日（土）12：30～14：00
2. 会場 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス
3. 理事総数 24名
4. 出席者 17名（岩崎・加藤・金子・川井・巖・佐藤・澤田・園田・高橋・
高原・谷垣・田村・唐・菱田・藤田・山本・深川）
（+監事：佐々木）（+特任理事：竹中・梶谷）
5. 委任状提出者 5名
6. 出席者合計 22名
7. 議長 加藤理事長
8. 議事

(ア) 定刻に、加藤理事長が議長席に着き開会。まず、総務担当・澤田理事より本日の出席者は22名（委任状による表決者を含む）にて、定足数12名以上を満たしているので、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、澤田ゆかり氏、佐藤幸人氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

(イ) 前回（2008年9月13日）理事会議事録の確認を行った。

(ウ) 全国大会実行委員長の梶谷懷特任理事より、挨拶および、大会の開催状況についての報告が行われた。続いて、竹中特任理事より、国際シンポジウムについての説明と報告が行われた。

議案1 来年度全国大会、東日本大会、西日本大会について

加藤理事長より、来年度の全国大会は法政大学にて、西日本大会は名古屋大学で開催予定であるが、東日本大会については検討中であるとの報告が行われた。

議案2 『アジア研究』の編集状況について

高橋理事（編集主任）より、『アジア研究』第54巻第4号（2008年10月）について、予定より二週間ほど発行が遅れることと、広告主が見つからぬため広告欄に空白が生じる可能性があることについての報告が行われた。

議案3 共同利用・共同研究拠点の推薦基準について

澤田理事（総務担当）より、共同利用・共同研究拠点化推薦の要請が来た場合のガイドラインについて、①研究分野が学会の研究分野と関係があること、②会員がメンバーに入っていること、③会員が活動に参加していること、以上3つの条件が提案され、検討の結果、承認された。

議案 4 The National Board of Asian Programについて

竹中特任理事（国際交流主任）より、The National Board of Asian Programについての詳細な説明が行われ、引き続き情報収集を続けることが確認された。

議案 5 入・退会者について

<新入会> 岳 梁 斎藤 俊博 加藤 美保子 嶋田 晴行 松里 公孝

酒巻 達之 海野 朝子 永田 淳嗣 新井 祥穂 大嶋 英一

<退会> 原 一樹 横山 廣子 渡邊 ゆきこ 游 仲勲 辰巳 佳寿子

◆その他

- ① 澤田理事より、大学評価・学位授与機構についての説明が行われた。
- ② 澤田理事より、優待会員制度があまり知られていないため、会費請求の際に案内を入れて欲しいとの要望が出され、承認された。併せて、ホームページにも案内を掲載することになった。またそれに関連して、50 年在会会員特典などの制度を作つてみてはどうかなどの意見が出された。
- ③ 谷垣理事より、全国大会における託児室についての報告が行われた。

以上

加藤議長が午後 14 時 00 分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成 20 年 10 月 11 日

財団法人アジア政経学会

議長

斎藤 弘之



議事録署名人

佐藤 寿人



議事録署名人

澤田 中川

